

(24)急性心筋梗塞患者における退院時アスピリンあるいは硫酸クロピドグレル処方率

分子：分母のうち、退院時処方アスピリンあるいは硫酸クロピドグレルが処方された患者数

分母：レセプト病名から推計された医療資源病名が「急性心筋梗塞、再発性心筋梗塞」の退院患者数。
ただし、以下の場合を除外する。

- ・退院時転帰が死亡であった患者
- ・退院先が「他院へ転院（入院）した場合」あるいは「その他(介護老人保健施設，介護老人福祉施設等への転所)」に該当する患者
- ・入院時に既にアスピリンあるいは硫酸クロピドグレルを服用中の患者

収集期間： DPC 以外病院：平成 26 年 10 月～平成 27 年 3 月

急性心筋梗塞は心臓に血液を送っている冠動脈が動脈硬化等によって細くなり、それが血栓などで詰まってしまうことによって、心筋が壊死してしまう疾患です。ポンプ機能の低下あるいは併存症である不整脈などによって死にいたることもある重篤な疾患です。

急性期の治療後は再梗塞を予防するために、血栓の形成抑制効果のあるアスピリンあるいは硫酸クロピドグレルを処方することがガイドライン等で推奨されています。

指標 24：急性心筋梗塞患者における退院時アスピリンあるいは硫酸クロピドグレル処方率

医療機関種別	医療機関コード	医療機関名	母数	分子	割合
DPC以外病院	033010225	岩泉病院	55	6	10.9%
DPC以外病院	072012129	川俣病院	19	2	10.5%
DPC以外病院	082910222	神栖済生会病院	38	9	23.7%
DPC以外病院	130710764	向島病院	251	17	6.8%
DPC以外病院	140200014	神奈川県病院	80	31	38.8%
DPC以外病院	140800102	若草病院	36	9	25.0%
DPC以外病院	142000628	平塚病院	13	4	30.8%
DPC以外病院	230400417	愛知県済生会リハビリテーション病院	27	20	74.1%
DPC以外病院	275601460	新泉南病院	11	2	18.2%
DPC以外病院	320610758	江津総合病院	230	69	30.0%
DPC以外病院	338800160	吉備病院	10	2	20.0%
DPC以外病院	340511665	呉病院	108	11	10.2%
DPC以外病院	357810895	下関市立豊浦病院	124	10	8.1%
DPC以外病院	377011385	香川県済生会病院	210	50	23.8%
DPC以外病院	404419164	大牟田病院	71	16	22.5%
DPC以外病院	405519616	飯塚嘉穂病院	44	13	29.5%
DPC以外病院	438212331	みすみ病院	180	36	20.0%
DPC以外病院	458110194	日向病院	23	7	30.4%
DPC以外病院	460110910	鹿児島病院	13	3	23.1%
DPC以外病院		対象が10例未満の施設	9	3	33.3%
		DPC以外病院 全体	1552	320	20.6%

指標 24：急性心筋梗塞患者における退院時アスピリンあるいは硫酸クロピドグレル処方率

